

◎ 実施した主な業務

1. 検定事業 —— 硬筆・毛筆書写技能検定試験の実施

- 第1回 6月20日(日) 試験会場(1,336) 受験者数(硬筆19,599名 毛筆9,608名 計29,207名)
- 第2回 11月14日(日) 試験会場(1,352) 受験者数(硬筆 21,129名 毛筆 9,385名 計 30,514名)
- 第3回 4年1月30日(日)試験会場(834) 受験者数(硬筆 9,010名 毛筆 3,670名 計 12,680名)

総受験者数 72,401名  
昨年度 60,382名  
(+12,019) +19.9%

◎ 受験者獲得への対策

- ① 高校未受験校書道担当者及び大学書道部へ資料発送  
4年2月 発送数 4,200校 回答数 74校
- ② 全国私立小・中学校学校長宛アンケート調査実施  
3年8月 発送数 952校 回答数 117校
- ③ 「第1回 新春手がき作品コンクール」の実施 (12月24日～4年1月8日)  
応募数 498点

2. 出版事業の収益力の強化

① 出版物の発刊

- 「毛筆準1級合格のための実物大手本」(令和2年7月) ---- 協会直販中
  - 「硬筆書写技能検定公式テキスト」(3年2月)
  - 「毛筆書写技能検定公式テキスト」(3年2月)
  - 「硬筆書写技能検定3級公式過去問題集」(3年3月)
  - 「硬筆書写技能検定4級公式過去問題集」(3年3月)
  - 「硬筆書写技能検定準2級・2級公式過去問題集」(3年5月)
- 株式会社日本能率協会マネジメントセンターと  
書籍の販売を締結。全国5000店の書店にて販売中

3. 講習会事業の収益力の強化

- ① 「短期特別講習会」を開催  
第2期(4月～6月)、第3期(10月、11月)
- ② 「模擬テスト」を実施 (9月) 申込数 357名
- ③ 東京夏期大講習会と4大地区講習会開催の中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

4. 不動産賃貸事業の強化

- 貸教室の開始(4階研修室) 4年1月

5. 収益事業の収益力の強化

- ① 「書写能力診断テスト」の実施 ---- 第9期(4月)～第12期(4年3月)まで4回実施  
申込者数 2,275名
- 検定試験に向けて、自己の書写力を判断するためのテストとして、自宅でのネット申込み方法で、添削形式で安価で過去問題を使用して実施。

6. 文房・書道用具の販売事業の強化

7. 令和3年度成績優秀者表彰式開催の中止<3月18日(金)>(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)